

介護給付費準備基金取崩額について

1 複合型サービスの単価

要介護度	単価(円)
要介護1	13,255
要介護2	18,150
要介護3	25,111
要介護4	28,347
要介護5	31,934

平成25年度から複合型サービスが開始した場合の第5期計画中の給付費

	H24年	H25年	H26年	合計
現在の給付費	¥1,559,435,116	¥1,728,994,620	¥1,875,393,777	¥5,163,823,514
複合型サービスを見込んだ場合	—	¥1,738,623,584	¥1,885,022,741	¥5,183,081,440
増減額	—	¥9,628,963	¥9,628,963	¥19,257,927

※サービス開始は早くても平成24年度は申請審査のため平成25年度からの実施となります。

※月あたり要介護1から4までの被保険者各1名(計4名)が利用した場合。(要介護5は介護度が高く、施設利用が基本と考えるため、見込んでいません。)

第5期中に複合型サービスが開始した際の給付費は19,257,927円必要になります。このことから介護給付費準備基金を20,000,000円確保したいと考えます。

